

2021年3月期 決算説明資料

フクシマガリレイ株式会社



ガリレオは、
世界を変えた。
ガリレイは、
暮らしを変える。

産地と食卓を結ぶ“食のライフライン”に、
イノベーションを。



いつでもどこでも 食の安全・安心を

私たちは「食」に関わるビジネスに携わるものとして、
安全・安心な食の提供を何よりも優先し、
すべての人の豊かな食生活の実現に貢献していく。
これまで培ってきた「安全・安心技術」を、
日本はもとより世界へ広くお届けしていく。
「食」を通じて社会を明るく元気にすることが
私たちの使命である。（食の安全・安心）

フクシマガリレイ株式会社

FUKUSHIMA GALILEI CO.,LTD.

設立:1951（昭和26）年12月8日

本社:大阪府大阪市西淀川区竹島2-6-18

代表者：代表取締役社長 福島 裕

資本金:27億6千万円

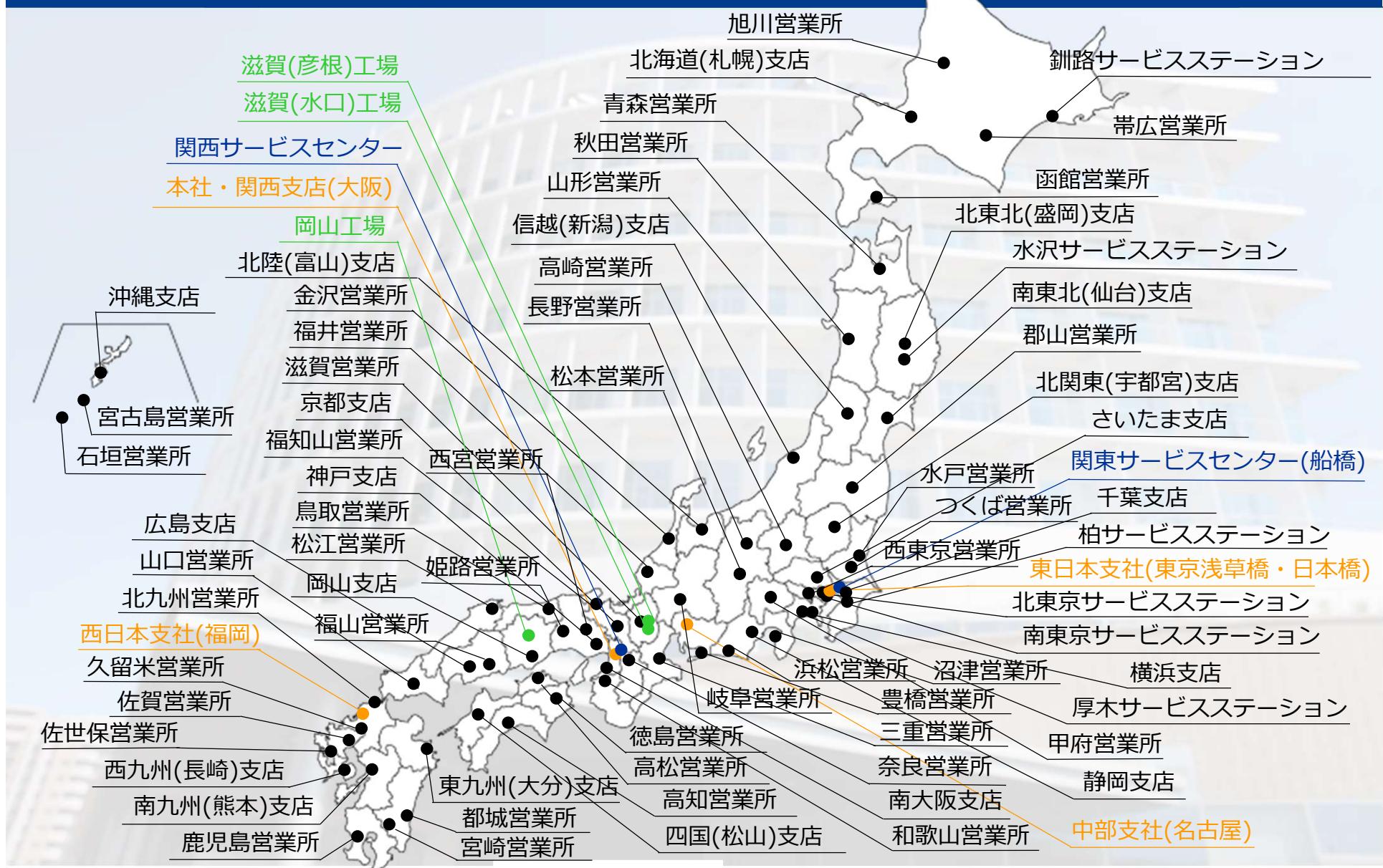
従業員:2205名（2021年3月末現在）準社員込

連結売上高：824億5千1百万円（2021年3月期）

連結経常利益：86億5千1百万円（2021年3月期）

上場：東証一部

フクシマガリレイのネットワーク



事業の概要



冷凍冷蔵
ショーケース販売



冷凍冷蔵庫販売



医療・理化学
製品販売

環境・安全・安心をテーマに
「幸せ創造企業」を目指します



大型食品
加工機械販売



大型パネル
冷蔵設備販売

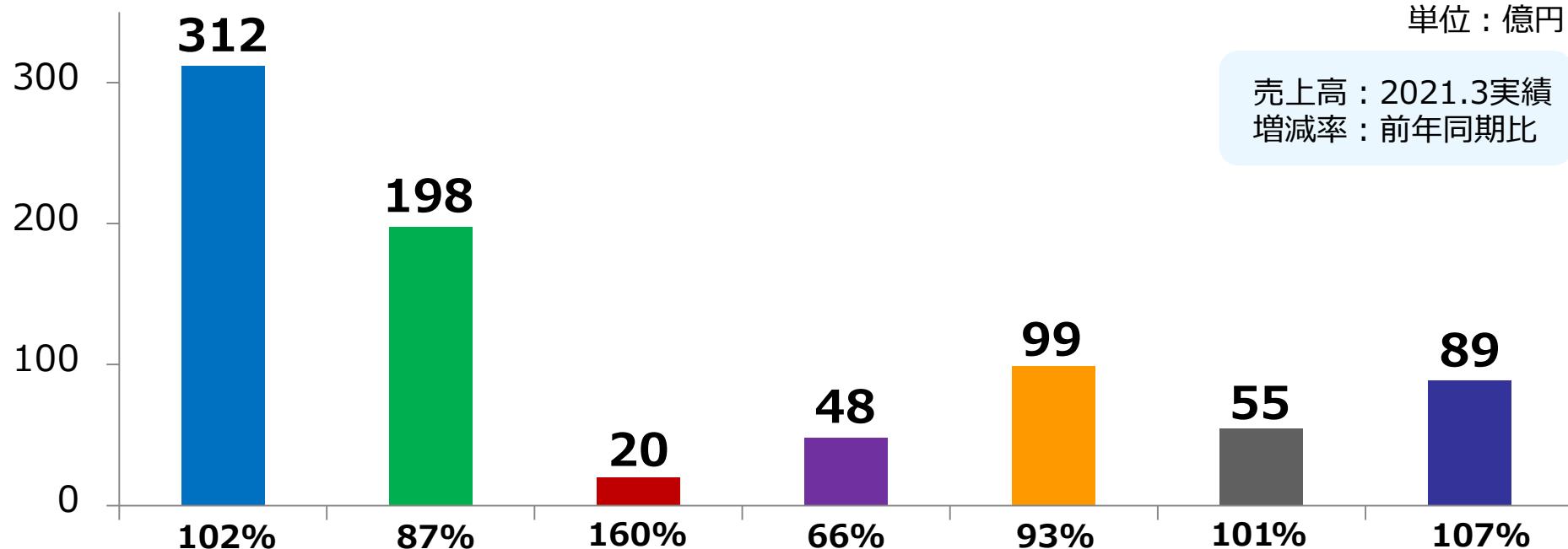


小型パネル
冷蔵設備販売



サービス販売

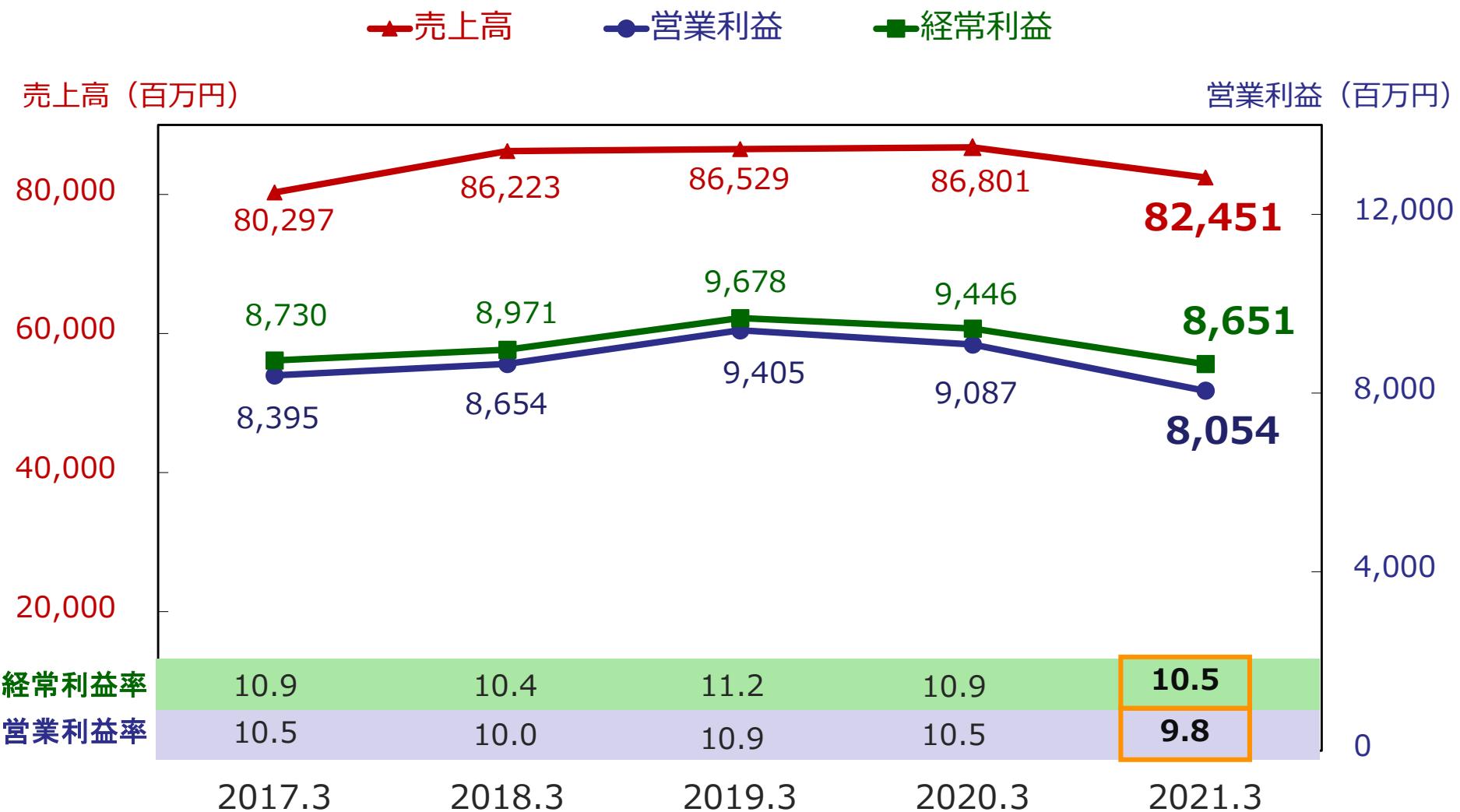
事業の概要



冷凍冷蔵ショーケース販売	冷凍冷蔵庫販売	医療・理化学製品販売	大型食品加工機械販売	大型パネル冷蔵設備販売	小型パネル冷蔵設備販売	サービス販売
<ul style="list-style-type: none">・オープンショーケース・リーチインショーケース・RO水機器・ショーケース設備工事	<ul style="list-style-type: none">・汎用業務用冷凍冷蔵庫・製氷機・玄米保冷庫・ブラストチラー・厨房設備工事	<ul style="list-style-type: none">・薬用保冷庫・低温インキュベーター・メディカルフリーザー・超低温フリーザー	<ul style="list-style-type: none">・トンネルフリーザー・食品工場の自動化設備	<ul style="list-style-type: none">・大型パネル設備工事・大型プレハブパネル	<ul style="list-style-type: none">・小型パネル設備工事・小型プレハブパネル	<ul style="list-style-type: none">・冷凍冷蔵庫、冷凍冷蔵ショーケース、トンネルフリーザーのメンテナンス

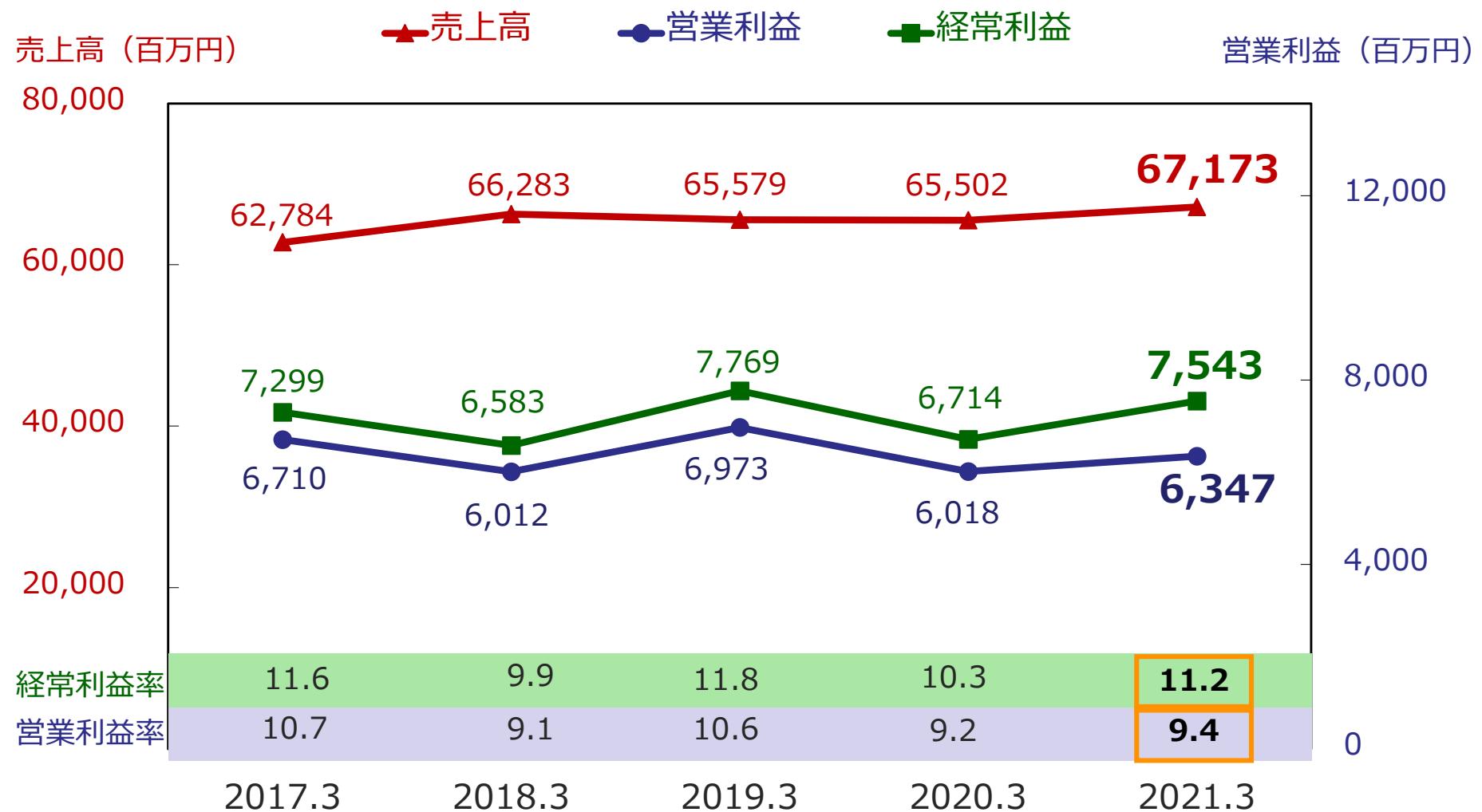
事業の概要

業績推移（連結）



事業の概要

業績推移（単体）



2021年3月期決算のポイント

- 1) 売上高は、医療・理化学製品販売、冷凍冷蔵ショーケース販売、小型パネル冷蔵設備販売、サービス販売は増収となつたが、冷凍冷蔵庫販売は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で大幅減収。
(対前年△4,350百万円)
- 2) 営業利益並びに経常利益は減益。
(営業利益 対前年△1,033百万円、
親会社株主に帰属する当期純利益 対前年+73百万円)
- 3) 当社連結子会社の北京二商福島機電有限公司の清算に伴い、
特別利益 収用補償金 13億4千5百万円、
特別損失 子会社清算損8億7千6百万円を計上。

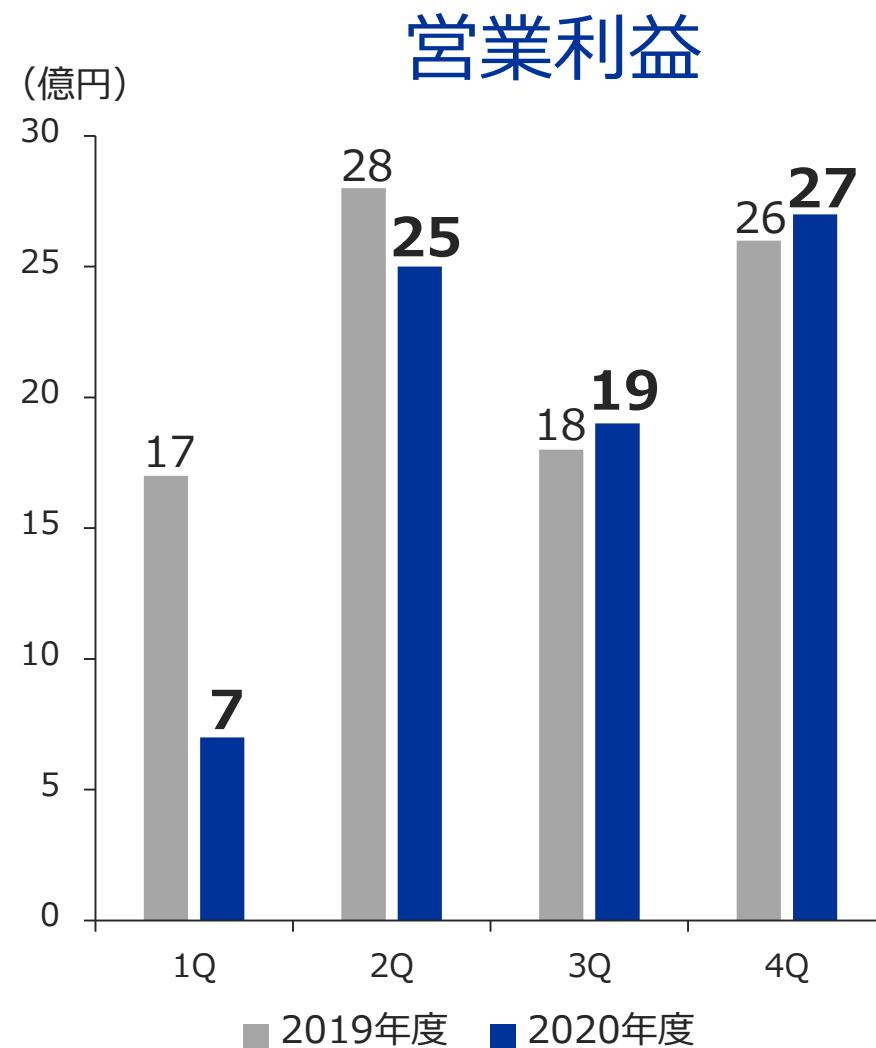
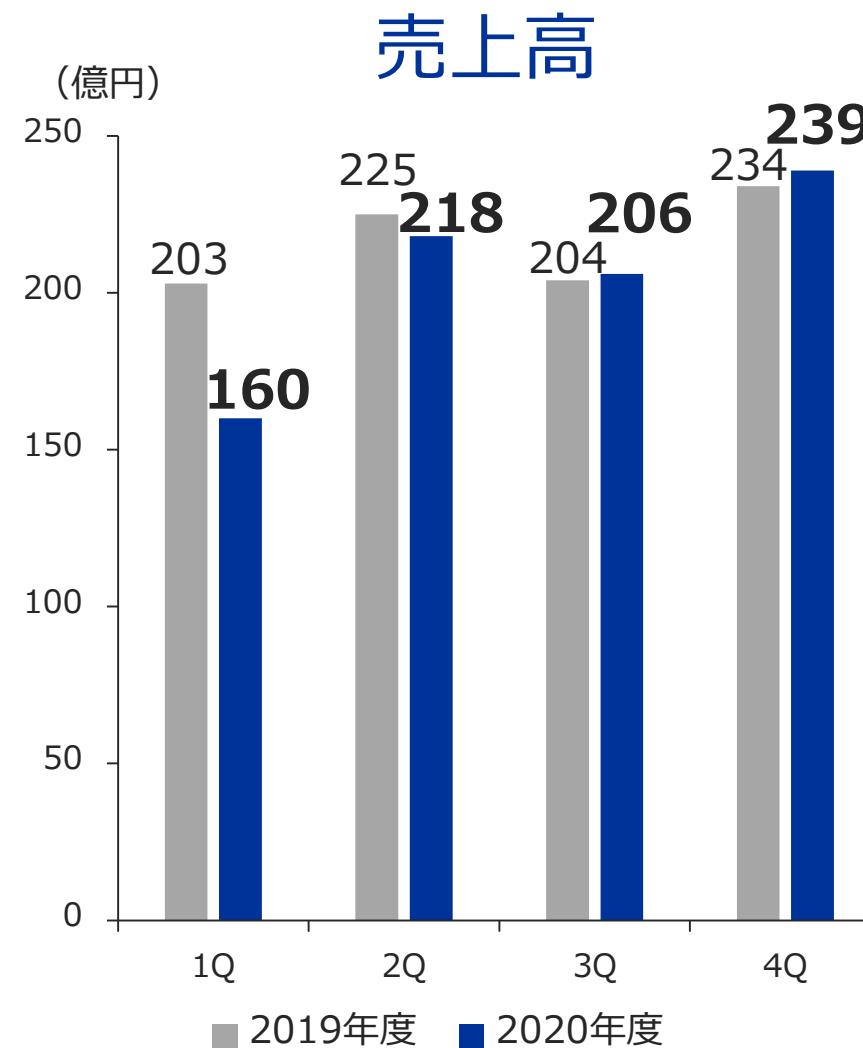
2021年3月期業績概要

連結損益計算書サマリー

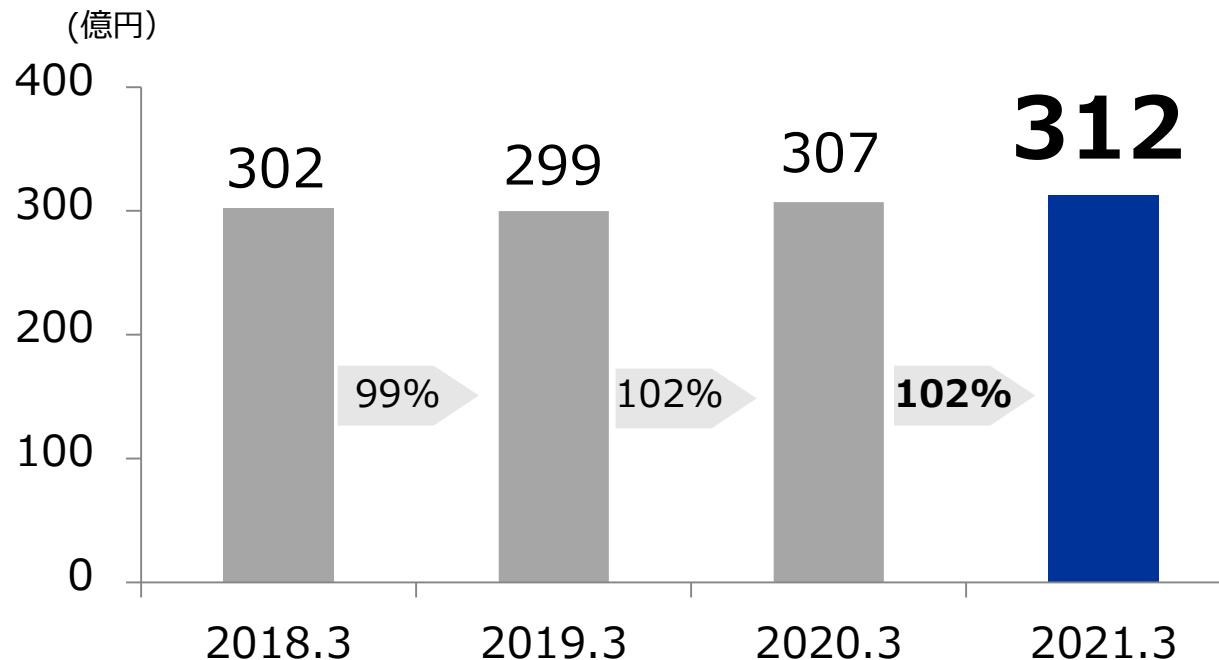
単位：百万円

	2020年 3月期	2021年 3月期	前年比
売上高	86,801	82,451	95.0%
売上原価	63,985	60,761	95.0%
売上総利益	22,816	21,690	95.1%
販売費及び 一般管理費	13,728	13,636	99.3%
営業利益	9,087	8,054	88.6%
経常利益	9,446	8,651	91.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,226	6,299	101.2%

2021年3月期業績概要（四半期比較）



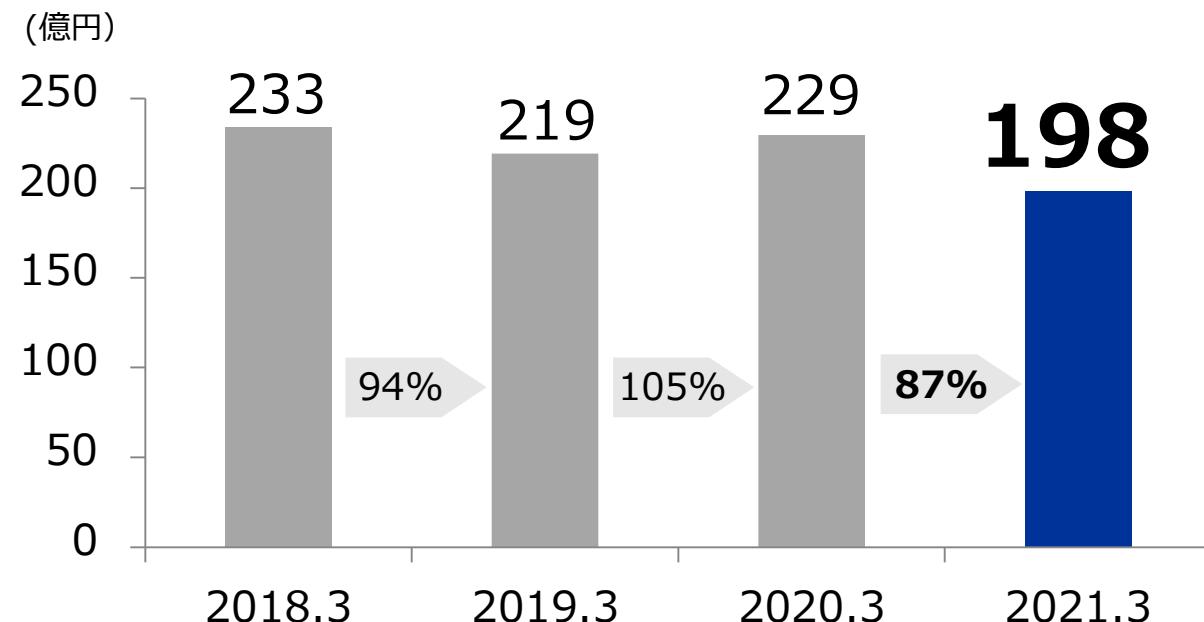
冷凍冷蔵ショーケース販売売上高推移



冷凍冷蔵ショーケース販売 売上増の要因

- ・下期で、業績好調なスーパー・マーケットなどの改裝需要が増加
- ・上期に延期になっていた案件が下期に増加

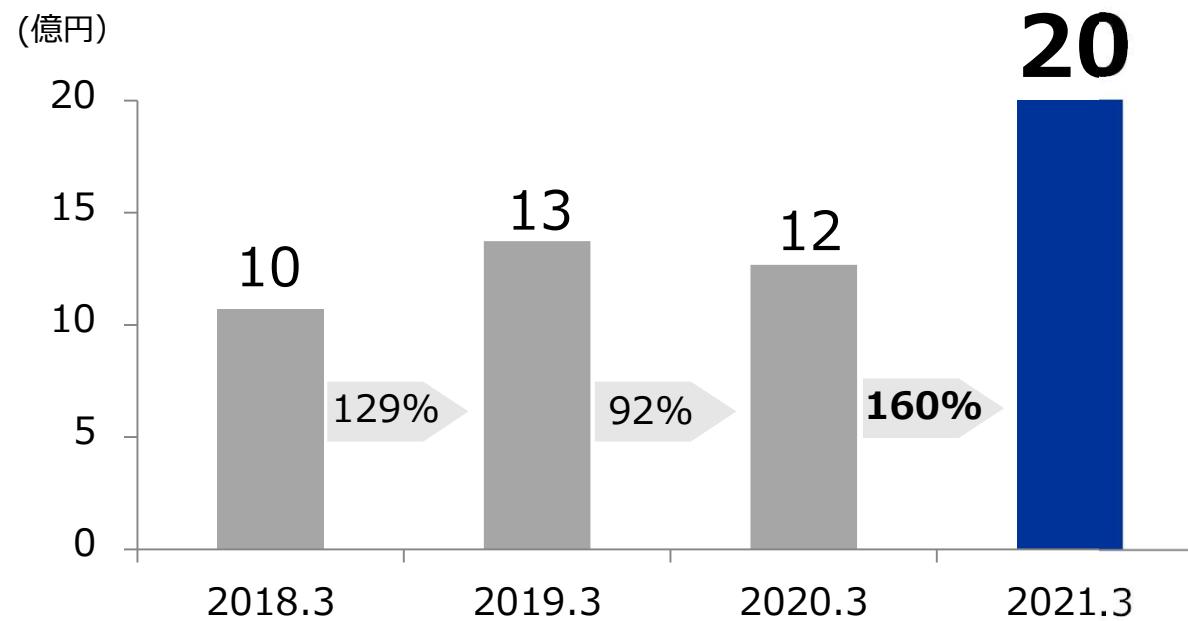
冷凍冷蔵庫販売売上高推移



冷凍冷蔵庫販売 売上減の要因

- ・出店や買い替えの需要が少なく、冷凍冷蔵庫や製氷機の売上が減少
- ・テイクアウトの増加など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け今の業態に合わせたblast chillerなどの製品の売上は堅調に推移

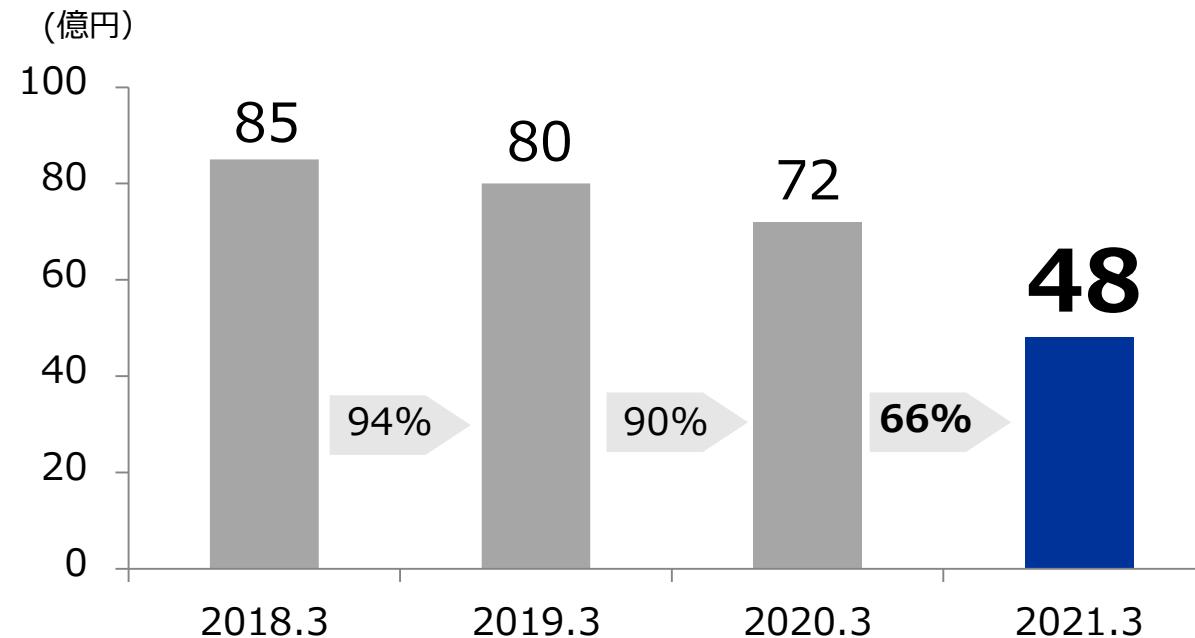
医療・理化学製品販売売上高推移



医療・理化学製品販売 売上増の要因

- ・新型コロナウイルス感染症関連の補助金の効果などによる、病院・クリニック・調剤薬局へのメディカルフリーザーや薬用保冷庫の売上の増加
- ・再生医療等の研究施設向け製品の売上の増加

大型食品加工機械販売売上高推移



大型食品加工機械販売 売上減の要因

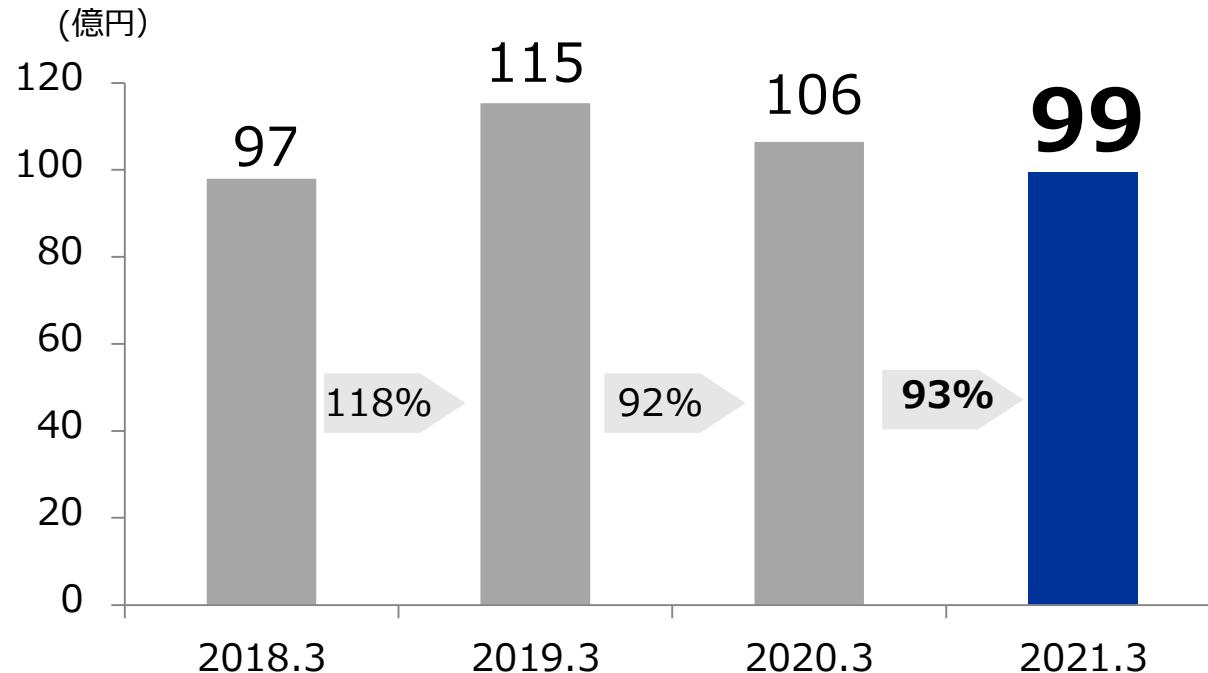
トンネルフリーザー

- ・引き合いは多くあるものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による計画の延期や成約の遅れなどにより減少

ラインシステム・コンベヤ

- ・上期は食品メーカー中心に前年比で増加しましたが、下期は先行き不透明な景気を受け、設備投資計画が消極的になつたことなどにより減少

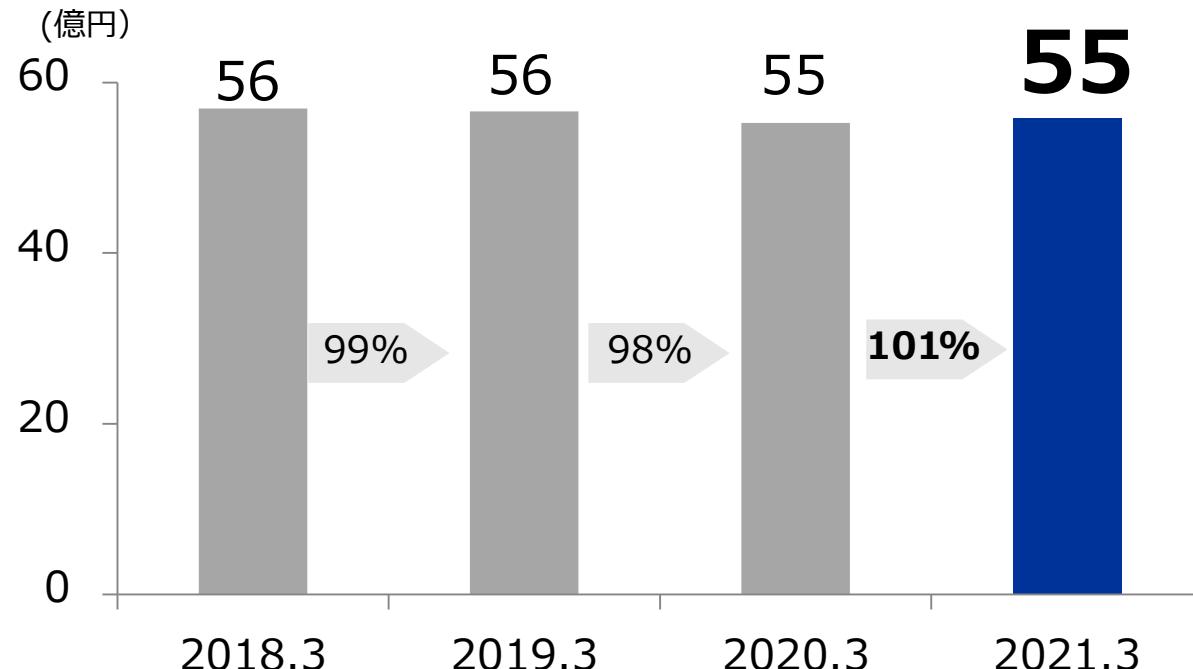
大型パネル冷蔵設備販売売上高推移



大型パネル冷蔵設備販売 売上減の要因

- ・低温物流倉庫やスーパー・マーケットのプロセスセンターなどの売上が減少 食品工場向け販売が減
- ・特定の食品工場やセントラルキッチン向けの売上は堅調に推移

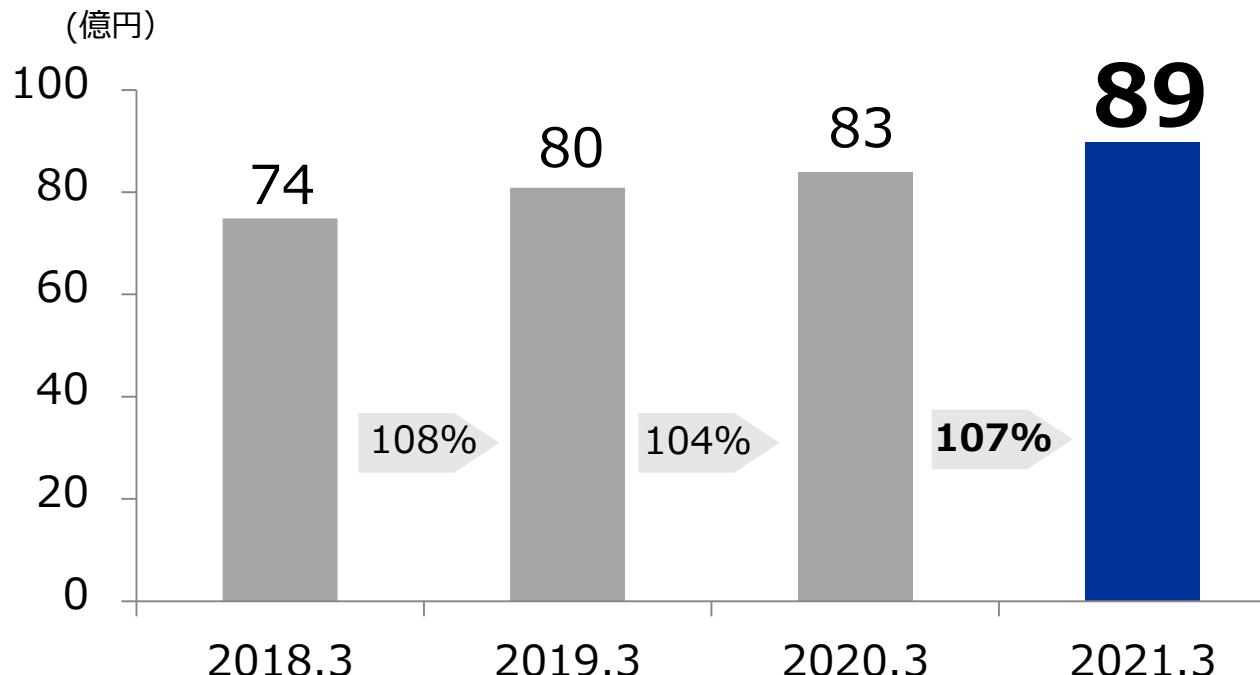
小型パネル冷蔵設備販売売上高推移



小型パネル冷蔵設備販売 売上増の要因

- ・スーパー・マーケットの改裝案件の増加にともなって
プレハブ冷蔵設備の売上が増加
- ・外食やホテルなどの厨房向けの販売は減少

サービス販売売上高推移

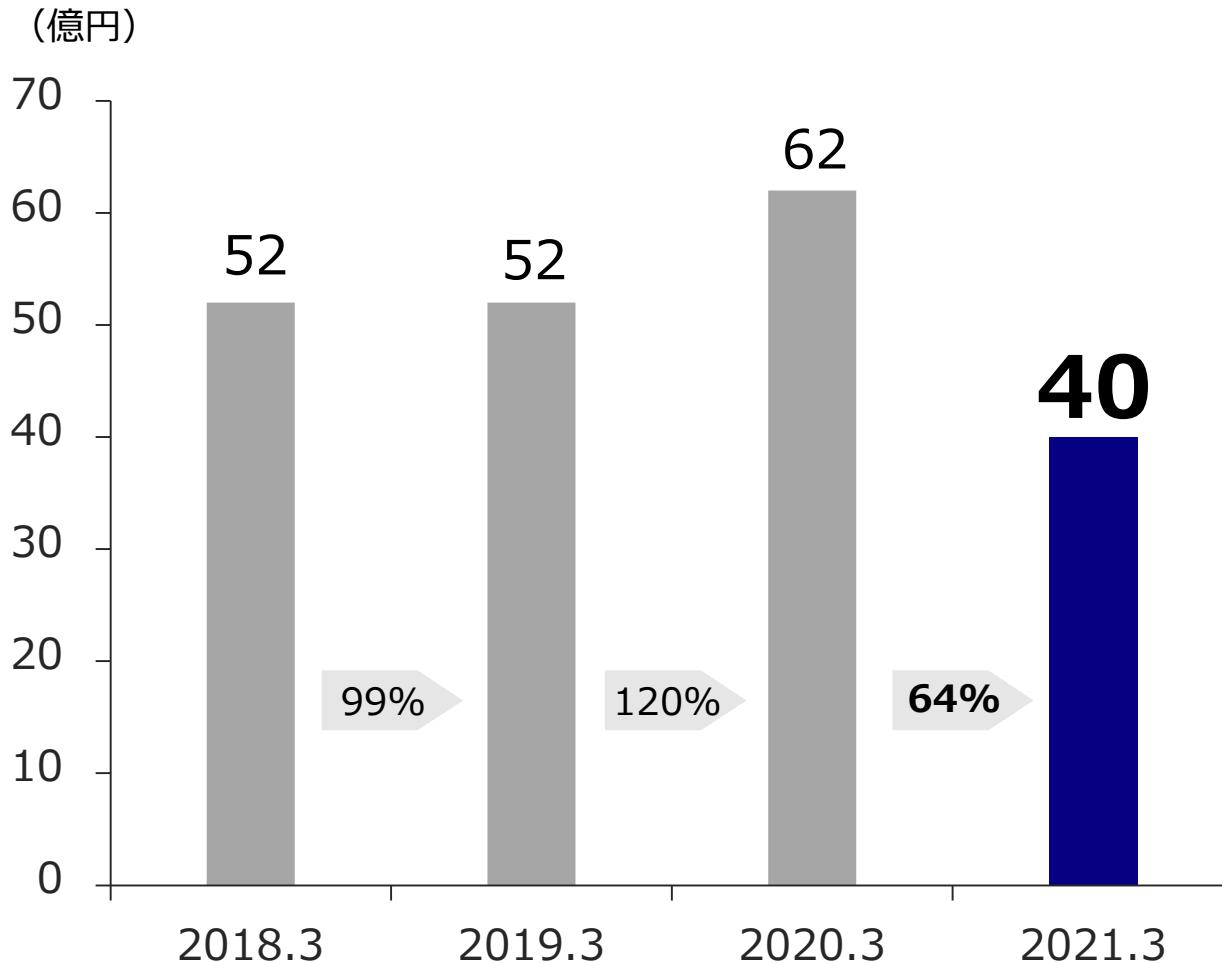


サービス販売 売上増の要因

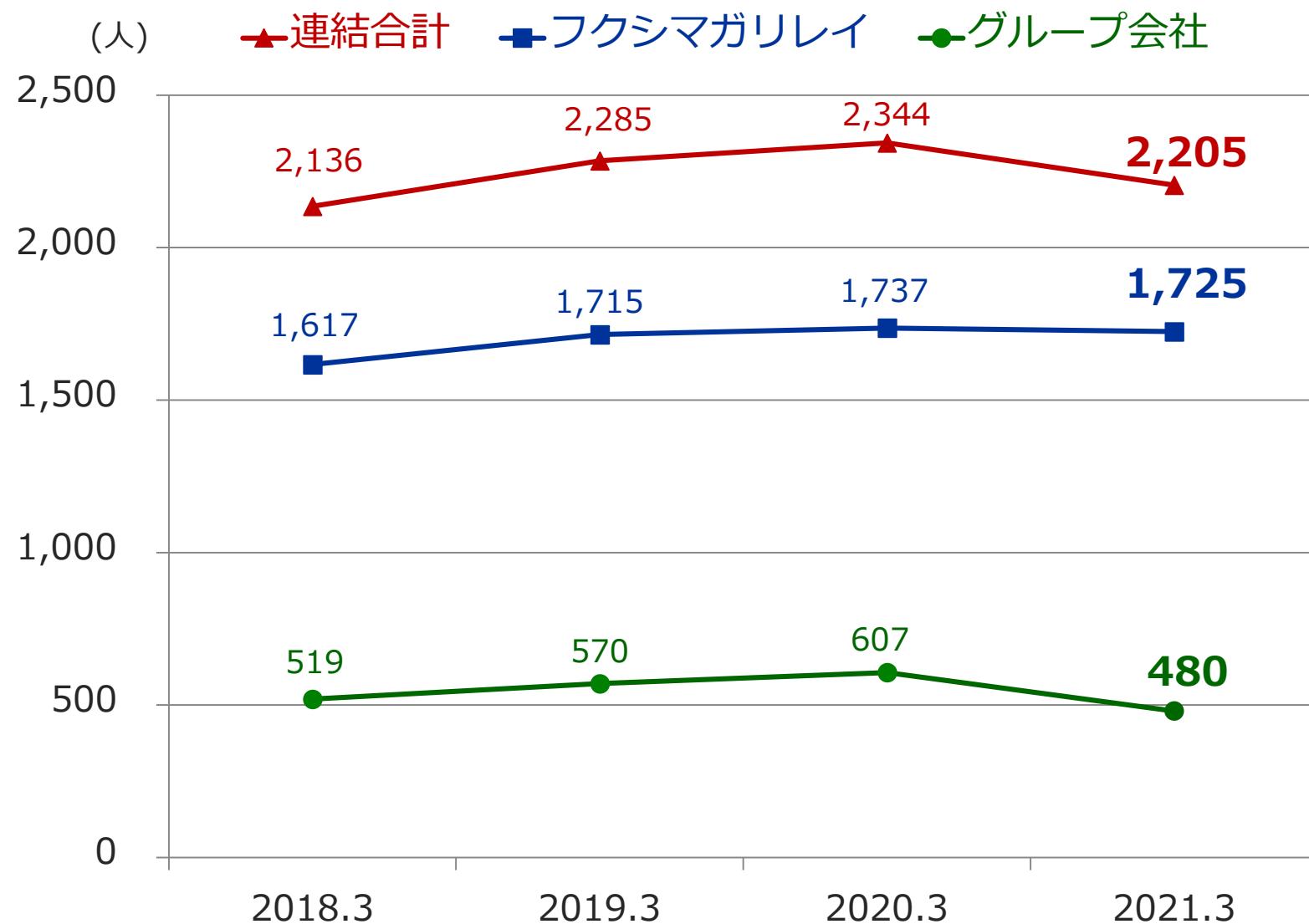
- ・スーパー・マーケットやドラッグストア向けのメンテナンス売上が増加
- ・トンネルフリーザーのメンテナンス売上が増加
- ・飲食店向けのメンテナンスの売上は減少

海外事業売上高推移

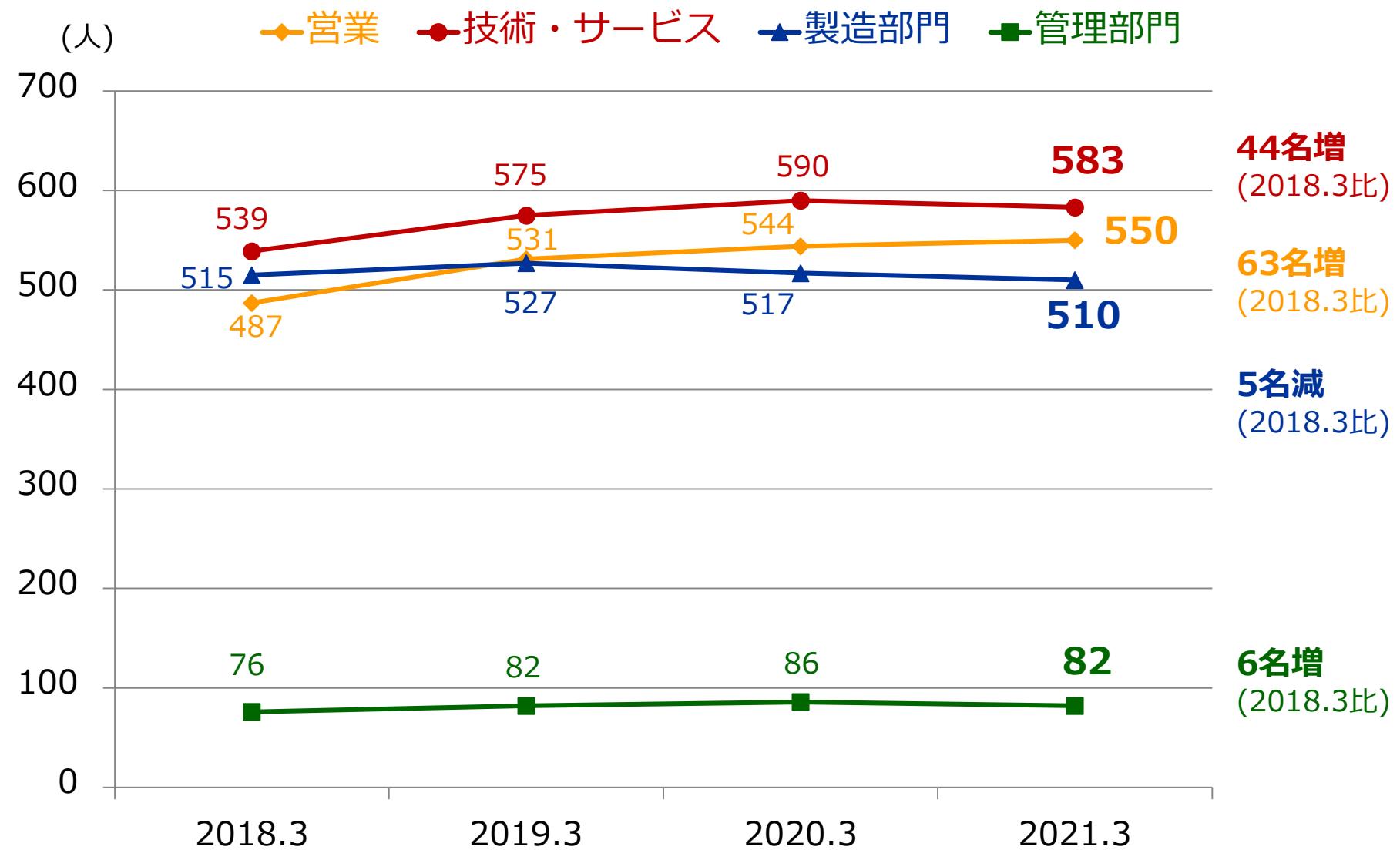
単純合算による売上推移



人員推移表（連結）



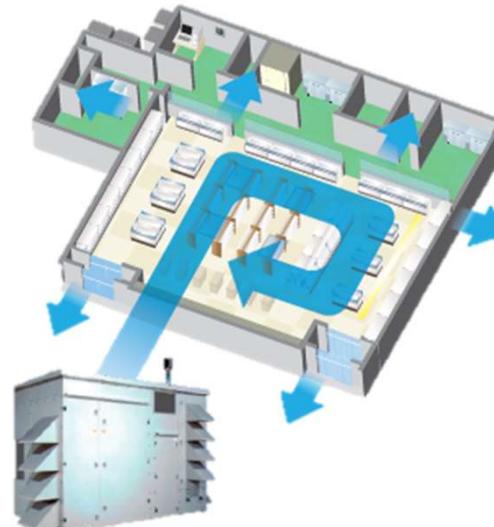
部門別 人員推移表（単体）



各事業の取り組み

冷凍冷蔵ショーケース販売

- ◆ 高付加価値の製品やシステムで生活者が買い物しやすい環境づくりに貢献
- ◆ 全国の施工・メンテナンス体制を強化
- ◆ スーパー・マーケットやドラッグストアにおける全国カバー率の向上



各事業の取り組み

冷凍冷蔵庫販売

- ◆ コロナ禍での食生活の変化などによる
ニューノーマルに対応した新製品開発・提案
- ◆ 省力化・省人化や食の安全・安心を追求した製品・サービス
- ◆ 高齢者施設、病院、宅配サービス、
セントラルキッチン等への営業を強化



各事業の取り組み

大型食品加工機械販売

- ◆冷凍食品やチルド弁当をはじめとした食品メーカー向けのトンネルフリーザー等の製品開発・強化
- ◆海外案件への積極的なアプローチ



各事業の取り組み

大型食品加工機械販売

◆ガリレイグループのプライベート展示会の開催



GALILEI EXPO2021

2021年7月15日(木)～16日(金)

◎未来の食品工場体験

◎MILAB見学

ガリレイグループ本社ビル MILAB とタカハシガリレイ日本社を利用したガリレイグループのプライベート展示会を開催

食品工場やセントラルキッチンなどの食品製造から、スーパー・マーケットや厨房までガリレイグループが提供するエンジニアリングをご提案

展示会の詳細のご案内についてはこちらをご覧ください
<https://www.galilei.co.jp/info/1894/>

医療・理化学製品販売

- ◆ 製品のラインナップの拡充を行い、
製薬会社、大学、研究機関への販売拡大とシェアアップ
- ◆ 精度の高い温度管理を実現するシステム提案を強化
- ◆ 再生医療の共同開発による売上の拡大

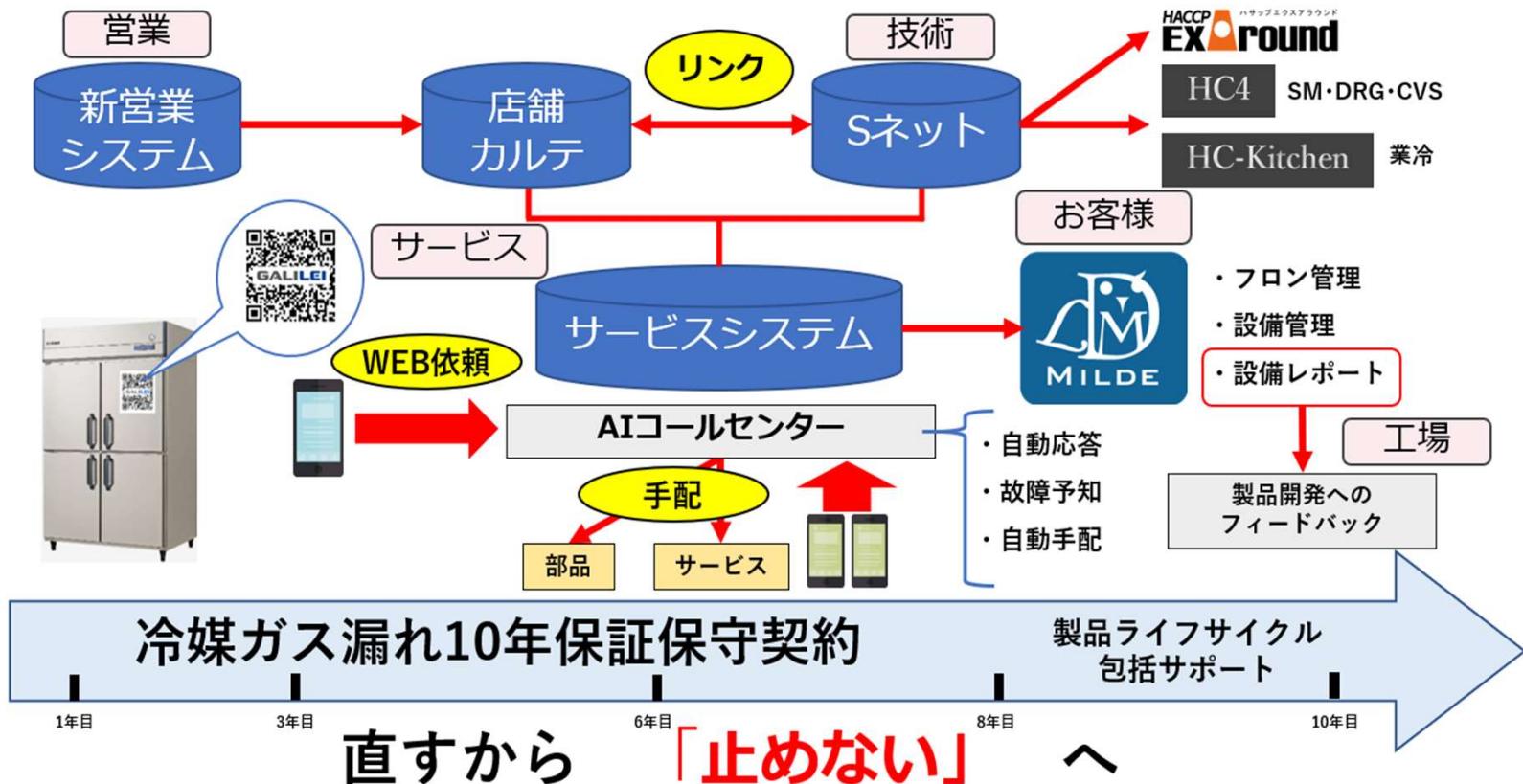


各事業の取り組み

サービス販売

◆予防・保全・維持管理するサービス

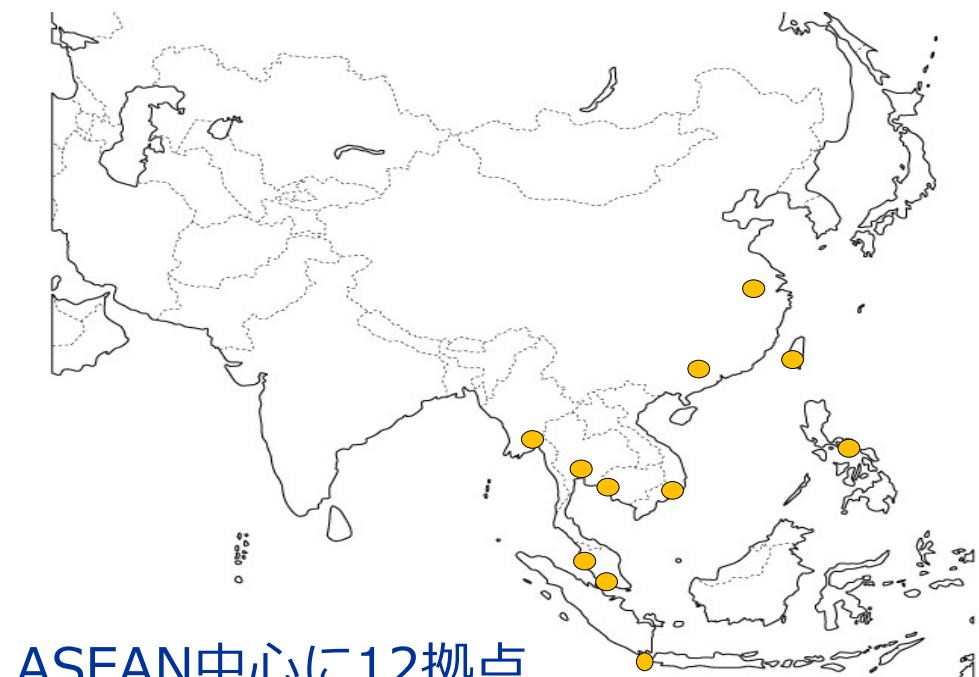
お客様へ新しい付加価値を提供するZero Call Companyへ



各事業の取り組み

海外事業

- ◆販売力・工事施工力・メンテナンス力の強化
- ◆コールドチェーンの中継地となる食品工場や低温物流倉庫などにも販売拡大
- ◆アジア各国のさらなる食の安全・安心に貢献



ASEAN中心に12拠点

SDGsの取り組み

宣言1

生活者の食生活品質の向上を

▶ 食の安全・安心の追求

急速冷却・解凍技術で菌の繁殖を抑える

HACCP支援システム

MILABを起点としたイノベーション

トータル提案・設計・施工できる
エンジニアリング事業

▶ フードロスの低減

コールドチェーンで食品の鮮度維持

トンネルフリーザーで消費期限をより長く

[対応するSDGs]



宣言2

地球環境にもっとやさしく

▶ 気候変動への適応と緩和

低GWP冷媒、自然冷媒への転換

冷媒漏れ検知システム、
冷媒漏れ10年保証を目指す

▶ 持続可能な地域環境への貢献

ITを駆使したサービスイゼーション

LCAを意識した製品開発

省エネルギーの追求

[対応するSDGs]



2022年3月期上期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	前々年比 (2020年比)	前年比 (2021年比)
売上高	42,982	37,865	41,873	97.4%	110.6%
売上原価	31,730	27,920	30,448	96.0%	109.1%
売上総利益	11,252	9,944	11,424	101.5%	114.9%
販売費及び 一般管理費	6,726	6,612	6,833	101.6%	103.3%
営業利益	4,526	3,332	4,591	101.4%	137.8%
経常利益	4,703	3,416	4,815	102.4%	141.0%
親会社株主に帰 属する当期純利益	3,355	2,227	3,249	96.8%	145.9%

2022年3月期下期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	前々年比 (2020年比)	前年比 (2021年比)
売上高	43,818	44,586	45,042	102.8%	101.0%
売上原価	32,255	32,840	33,327	103.3%	101.5%
売上総利益	11,563	11,746	11,715	101.3%	99.7%
販売費及び 一般管理費	7,002	7,023	7,205	102.9%	102.6%
営業利益	4,561	4,722	4,509	98.9%	95.5%
経常利益	4,742	5,234	4,694	99.0%	89.7%
親会社株主に帰 属する当期純利益	2,870	4,072	3,173	110.6%	77.9%

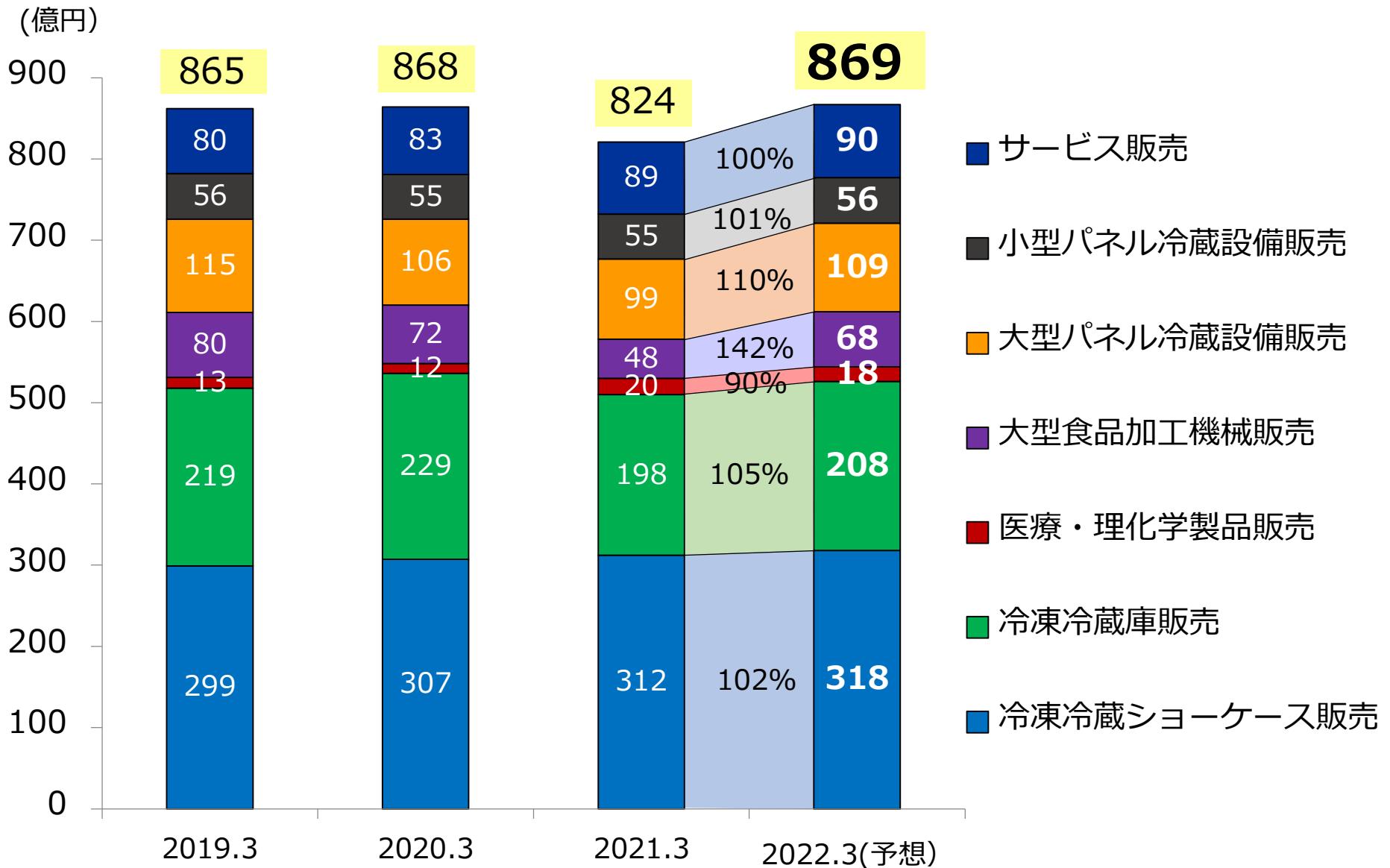
2022年3月期通期業績予想

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	前々年比 (2020年比)	前年比 (2021年比)
売上高	86,801	82,451	86,916	100.1%	105.4%
売上原価	63,985	60,761	63,775	99.7%	105.0%
売上総利益	22,816	21,690	23,140	101.4%	106.7%
販売費及び 一般管理費	13,728	13,635	14,039	102.3%	103.0%
営業利益	9,087	8,054	9,101	100.1%	113.0%
経常利益	9,446	8,651	9,510	100.7%	109.9%
親会社株主に帰 属する当期純利益	6,226	6,299	6,423	103.2%	102.0%

2022年3月期通期業績予想



お問い合わせ先

GALILEI

Be cool, Be alive.

フクシマガリレイ株式会社 総務部 経営企画G

TEL : 06-6477-2011

当資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは、掲載時点で入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。

実際の業績はリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、見通しと大きく異なる可能性があることをご承知ください。